

船舶事故調査報告書

平成22年7月29日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員行方不明
発生日時	不明（平成21年3月24日 05時30分ごろ～08時30分ごろの間）
発生場所	不明（京都府伊根町伊根漁港～伊根町新井崎東方沖の間）
事故調査の経過	平成21年3月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で行方不明となったため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 乗組員等に関する情報	漁船 ^{かいせい} 海西丸、1.7トン KT3-7493（漁船登録番号）、個人所有 7.13m(Lr)×1.78m×0.60m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数35、昭和54年10月23日 船長 男性 62歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年12月26日 免許証交付日 平成20年6月10日 (平成25年6月21日まで有効)
死傷者等	行方不明 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、平成21年3月24日05時30分ごろ、京都府伊根町の伊根漁港を出港し、新井崎東方沖の漁場に向かった。 08時30分ごろ、僚船が、新井港防波堤灯台から真方位070° 1.2海里付近において、無人で漂流している本船を発見し、連絡を受けた所属漁業協同組合が、08時45分ごろ海上保安庁へ通報した。 海上保安庁や僚船などが、本船の発見場所付近を中心に船長の捜索を行ったが、発見されなかった。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風はほとんどなかった、視界 良好 海象：波高 少し波があった。水温 約13℃
その他の事項	本船の発見時、延縄は船橋後方の物入れに格納され、餌は、開封されていなかった。 船体には他船が衝突した痕跡は認められなかった。 船長がふだん着用していた救命胴衣は、自宅にあった。 船長は、泳ぐことができた。
分析	乗組員等の関与 不明 船体・機関等の関与 不明

	<p>気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明 本船は、船長が1人で乗船し、05時30分ごろ伊根漁港を出航後、08時30分ごろ新井埼東方沖において無人で漂流しているところを発見されたことから、この間において、落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が伊根漁港を出航後、船長が落水したことにより発生したものと考えられるが、落水した原因を明らかにすることはできなかった。</p>	